

## (目次)

要約 .....	1
I . レビューの実施方針 .....	1
II . 概要編.....	2
III . ケーススタディ編.....	7
IV . 一般財政支援取り組みへの意見 .....	18
本編 .....	23
I . レビューの実施方針 .....	23
1 . 背景.....	23
2 . 目的.....	23
3 . 対象.....	23
4 . レビューの方法.....	23
5 . レビューの実施者 .....	24
II . 概要編.....	25
1 . GBSの概念 .....	25
2 . GBS導入の背景 .....	26
1 ) プロジェクト型援助濫立の反省と援助協調の重要性に関する意識の高まり .....	26
2 ) 調整融資の批判とオーナーシップ・ガバナンス重視の援助政策への意識の高まり .....	30
3 ) 援助における貧困削減の上位目標化.....	33
4 ) GBS導入の契機となったHIPCsイニシアティブによる債務救済 .....	33
3 . 援助モダリティにおけるGBSの位置づけと特徴 .....	34
1 ) GBSのモダリティ上の位置づけ .....	34
2 ) 新しいモダリティ／アプローチとの関係性 .....	35
3 ) GBSのモダリティの特徴：ファンジビリティの視点 .....	36
4 . GBS導入の目的と活動内容 .....	38
1 ) 被援助国政府のオーナーシップを強化 .....	38
2 ) 政策対話、技術支援等により被援助国政府のガバナンスを強化 .....	38
3 ) 取引費用の低減 .....	39
4 ) 援助の予測可能性（Predictability）を確保 .....	39
5 ) 国内へのアカウンタビリティの強化.....	39
5 . まとめ .....	41
III . ケーススタディ編.....	42
1 . タンザニアにおけるGBS（PRBS）の実態 .....	42
1 ) タンザニア援助に関する基礎情報.....	42
2 ) タンザニアにおけるGBSの実態.....	51
3 ) GBS導入に伴って進みつつある改革の実態.....	61
4 ) GBS参加ドナーの取り組み .....	76
5 ) 日本の取り組みの特長と課題 .....	93
6 ) GBS導入前後の変化 .....	100

7)まとめ	104
2.ベトナムにおけるGBSの全体概念及び進捗	106
1)ベトナムPRSCの経緯と概況	106
2)日本のPRSC参加の経緯と概況	124
3)GBS導入前後の変化	139
4)日本の取り組みの特長と課題	150
5)まとめ	153
3.タンザニア・ベトナムの事例にみるGBSの分析	155
1)被援助国の開発プライオリティからみたGBS導入の経緯	155
2)日本における援助の目的と取り組みの方向性について	158
3)課題について	164
IV.一般財政支援の取り組みに対する意見	165
1.一般財政支援の捉え方	165
2.一般財政支援取り組みの方向性	165
1)明確な目的	166
2)コミットメントとタイミング	166
3)日本の強みをいかした取り組み	166
4)戦略視点をもったエントリー・ポイントの見極め	168
3.体制	168
1)効率的な権限移譲	168
2)現地ODAタスクフォースの有効活用	168
3)人材について	169
付録：システムで対象セクターを捉えるためのアプローチ	170
1.道路セクターとシステム視点の重要性	170
2.システムで対象を捉えるためのフレームワーク	171
1)計画面の課題	171
2)資金面の課題	173
3)組織面の課題	176
3.タンザニア道路セクターのシステム分析	179
1)タンザニア道路セクターの現状	179
2)タンザニア開発政策における道路セクターの位置付け	180
4.タンザニア道路セクターにおける各ドナーの取り組み	187
1)日本	187
2)EU	191
3)世界銀行	196
4)分析からみられる所見	201
5.まとめ：システム発想と方法	202
1)チャート図の構築と適用方法	202
2)チャート図の活用	202
参考文献	204